

協 議 会 日 程

10月29日(月)

- 1 受付 ホテルフジタ福井
「葵の間」入口 13:30~14:00
- 2 会議 「葵の間」 14:00~17:00
- (1) 開 会
- (2) 挨拶
- (3) 議長選出
- (4) 協 議
- 協議題1 全国都道府県教育委員長協議会ブロック理事県の決定
について
- 協議題2 平成25年度東海北陸ブロック教育委員全員協議会の
開催県の決定について
- (5) 講 演
未 定
- (6) 意見交換会
- (7) 閉 会
- 3 情報交換会 「葵の間」 17:30~19:30

10月30日(火)

- 1 視察 ホテルフジタ福井 出発 8:40
- 永平寺町立永平寺中学校 9:00~ 9:50
- 坂井市立丸岡南中学校 10:10~11:00
- 福井県立こども歴史文化館 11:20~12:10
- 2 解散 JR福井駅 12:20

1 教員の大量退職時代への対応について【富山県・石川県・三重県】

中央教育審議会の中間答申に教員の修士レベル化が盛り込まれ、教員を高度専門職として位置付ける方針が示されている。

一方で、教員の大量退職・大量採用時代を迎え、今後の教員の急激な世代交代が確実視され、優れた人材の育成・確保が課題となっている。

このようななか、各県の取組み状況について次の観点から意見交換したい。

- ①現職教員研修の充実【富山県・石川県】
- ②ベテラン教員の指導力の継承【三重県・石川県】
- ③中核的人材の育成【三重県】
- ④OBをはじめとする外部人材の有効活用【富山県】
- ⑤力量ある教員の確保（採用）【三重県】
- ⑥大学生の段階からの養成【石川県】

2 産業構造の変化と教育のあり方について【岐阜県】

産業構造（特にIT産業）はめまぐるしい変化を遂げているが、教育はそれに伴った変化を遂げていない。産業構造の変化に合わせた教育のあり方について意見交換したい。

- ・ 変化する産業に合った教育、メディア産業やIT産業などのめまぐるしい変化を理解できる教育
- ・ 化石資源文明を越えた新たな産業を発展させる人材が求められているが、それを育成する教育
- ・ 衣食住の生活の基本を支える、第一次産業の新しい姿を創出する人材を育てる教育

3 いじめ問題について【三重県】

全国各地で深刻ないじめが発生し、非常に憂慮すべき状況になっている。大津市の事件では、教育委員会や学校の関わり方の問題が取り上げられたが、教育委員会や学校の現状及び今後の取組みについて、意見交換したい。

併せて、この事件をきっかけに、教育委員会制度に対する批判がなされていることから、教育委員会の在り方についても意見を交換したい。